

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：南方

会議名	幹事会
日 時	平成29年9月7日（木） 10:00~12:00
場 所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、水川晶子、福井一彦、馬場多佳子、荒堀尚、安本修、池淵佐知子、 佐藤享 事務局：小山、南方
欠席者(敬称略)	幹 事：小田信子、白井政行
議事次第	1 報告 部会、団体、事務局より報告 2 10月4日すいたクールアース大作戦 3 会員のありかた 4 助成金について 5 その他
配布資料	—
議事概要	<p>1 報告 部会、団体、事務局より報告</p> <p>◆エネルギー部会（福井幹事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IH式コンロ2台を本団体の備品として、環境政策室の倉庫に置いている。 <p>◆資源部会（水川幹事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/18（金） 第1回目フラグシッププロジェクト会議—食品ロス会議を実施した。 ・佐藤幹事、水川幹事、環境政策室職員で京都市役所を訪問。京都市における食品ロス削減の取り組みについて、聞き取りを行った。 ・京都市では、「3分の1ルール」を「2分の1ルール」に改める取り組みをしており、吹田市でも導入したい。 <p>◆自然部会（馬場幹事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/10（日）、9/24（日） 自然観察会（兼大木調査）を実施予定。 <p>◆事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/9（土） 市立吹田サッカースタジアムで地域循環共生圏事業の一環において、啓発イベントを実施予定。具体的には、ブース出展とハーフタイムのピッチ周回である。同時に、ブースの一部を借りて、「アジェンダ21すいた」は「すいた、わたしのエコ宣言」の収集を行う。 <p>◆NPO法人すいた市民環境会議（SELF）</p> <p>10/28（土） 「千里の竹あかり」開催予定。</p>

	<p>2 10月4日すいたクールアース大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報について・・・公共施設へ告知、会場周辺の住民に対するチラシ配りが必要。 ・会場周辺住民への許可について・・・津雲台連合会長へ許可をとる必要あり。 ・イベント予算・・・チラシ作成費を除いて、合計9万円前後。 ・フラグシッププロジェクト会議（温暖化防止）のメンバーが少ないうえ、本イベントも、幹事会の知らないところで内容が決まっているのではないか。（水川幹事） <p>3 会員のありかた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員について、規定などを考え直す方がよいのではないか。 <p>会費収入の増大に向けて、市内各企業へ営業に行き、企業に賛助会員になってもらう努力をしてはどうか。会員規約の変更はせず、賛助会員の会員数を増やしていく工夫をしてはどうか。その第一歩として、吹田市商工会議所に仲介してもらうのはどうか。</p> <p>4 助成金について</p> <p>福井幹事の発案で、今年度も助成金を獲得するにあたり、助成金チームを結成することとなった。メンバーは、各部会から1名ずつと事務局で構成してはどうかという意見が出たため、メンバーを募ることにした。</p> <p>既に、エネルギー部会からは福井さん、資源部会からは水川さんが決まっており、自然部会から1名出てもらえるよう次の部会定例会で確認してもらう。（その後、自然部会からはメンバーを出すことが難しいと返答があった。）</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定時総会で会員から出された意見に関して、議論した。 （みどりや里山の保全、市民向けの環境家計簿について） ・イオンの黄色いレシートキャンペーンで、キャンペーン当日には「アジェンダ21すいた」会員が店頭立ち、寄付金をさらに獲得できるよう本団体をアピールできるようにしていくことが望ましい。 ・市内で自然系の環境フォーラムを開催してはどうか。 ⇒（事務局）地域循環共生圏事業のなかで実施している。 ・本団体の幹事会に（公財）千里リサイクルプラザが関わるメリットは、イベント等が重ならないように情報共有をすることやその他業務における連携である。 ・次回広報誌の郵送時（10月末）に、「アジェンダ21すいた」の名称に関するアンケートと新名称の募集について案内を入れてはどうか。
<p>次回の日程</p>	<p>平成29年10月12日（木）10：00～ 環境政策室会議室</p>